

# 国語科学習指導案

令和2年10月 第3学年 指導者 根岸 修一

## 1 単元名 「表現力を高めよう」

※教科書「くらしに役立つ国語」（東洋館出版社）

## 2 学習指導要領上の位置付け

『特別支援学校高等部学習指導要領 第2章 各教科 第2節 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校〔国語〕』における第1段階及び第2段階の内容を身に付けられるよう個々の実態に応じて指導する。

<第1段階>

[知識及び技能]

ア 言葉の特徴や使い方に関する事項

(イ) 相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話すこと。

イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方に関する事項

(ア) 考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解すること。

ウ 我が国の言語文化に関する事項

(ア) 生活に身近なことわざや慣用句などを知り、使うこと。

[思考力、判断力、表現力等]

A 聞くこと・話すこと

エ 相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。

<第2段階>

[知識及び技能]

ア 言葉の特徴や使い方に関する事項

(ア) 社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。

(イ) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語彙を豊かにすること。

イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方に関する事項

(ア) 原因と結果など、情報と情報との関係について理解すること。

[思考力、判断力、表現力等]

A 聞くこと・話すこと

ウ 話の内容が明確になるように、話の構成を考えること。

## 3 目標（個別目標を設定している。ここでは生徒1名の目標を記す）

ア 考えとそれを支える理由など、情報と情報との関係について理解することができる。（知識及び技能）

イ 相手に伝わるように、間の取り方などを工夫することができる。（思考力、判断力、表現力等）

ウ 言葉には人間関係を構築するよさがあることを認識し、自分の思いや考え方を伝え合おうとしている。（学びに向かう力、人間性等）

## 4 指導計画 ※別紙参照

## 5 本時の展開（4／6）

### (1) ねらい

職場体験などに向けて、上手な断り方を考えることを通して、最後まで相手の顔を見て話したり、「～だから」と理由を添えて話したりすると相手が分かりやすいことに気づき、社会生活で生かしていけるようにする。

### (2) 展開

| 学習活動<br>・予想される生徒の反応  | 時間  | ○指導上の留意点<br>◎研究上の手立て <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価項目&lt;方法（観点）&gt;</span>  |
|--|-----|--|
| <p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <p>◇「すてきな大人になろうシート」の記述からこれまでの学習を想起する。</p> <p>◇教科書やスライド資料で示した断り方に困っている事例を見聞きし本時の課題を捉え、考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も同じような経験があるな。</li> <li>・断り方で相手の捉え方が違うな。</li> <li>・前に断ったとき、相手に嫌な顔をされたのは、どうしてだろう。</li> <li>・自分で断ることができずに、親に断ってもらっていたことがあったな。</li> <li>・相手とうまく付き合えるように、上手に断る方法を知りたいな。</li> </ul>   | 10分 | <p>◎「すてきな大人になろうシート」を活用し、表現力を高めるために、これまで学習したことを振り返ることで、課題解決の見通しをもてるようにする。</p> <p>○事例は、生徒が実際に職場体験などで上司や同僚からの誘いに断れずに困っている場面を題材に、スライド資料で示すことで、自らの社会生活とつなげて「めあて」をつかめるようにする。</p> <p>○生徒たち自身で「めあて」を見いだしていけるよう生徒の発言に対して「なぜ、そう思いますか」「他に、どんな意見がありますか」などと問い返し、出された意見を尊重しながら全体の意見をまとめるようにする。</p>   |
| <p><b>【めあて】</b><br/> <b>どうしたら、上手に断ることができるのだろうか</b></p>   |     |  |
| <p>2 個やグループで課題を追究する。</p> <p>◇事例をもとに、各自で上手な断り方を考えてワークシートに記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「断りたい」という気持ちは、はっきりと伝えた方がいいな。</li> <li>・断ると相手からもう誘ってもらえないかもしれないので、「また今度誘ってね」と伝えるといいかな。</li> <li>・断る理由を伝えた方が、相手に分かってもらえそうだな。</li> </ul> <p>◇二班に分かれ、役割演技をしながら考え、意見をまとめる。</p> <p>&lt;断られる方&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・断る理由を言われたいより、話してもらった方が、よかった。</li> <li>・黙っているより、聞こえる声ではっきりと伝えてもらう方が分かりやすい。</li> <li>・「誘ってくれてありがとう」と言われると断られても嬉しいし、また誘いた</li> </ul> | 30分 | <p>○ワークシートは、教科書やスライド資料と同様の吹き出し付きで事例を示したものにし、生徒が自分で、やるのが分かり考えを整理できるようにする。</p> <p>○考えが思い付かずにいる生徒には、自分が上手に断れなかったときのことを思い出させ、「このときに何と伝えるとよかったのかな」と言葉をかけるなど、生徒自身の経験と結び付けて考えさせることで、ヒントが得られるようにする。</p> <p>○班内で考えに行き詰まっている様子が見られたときには「断る際に視線はどうしたらよいか」などと考える視点を伝えたり「役割演技で、○○と言われたときにどんな気持ちになったかな」と振り返させたりし、考えることができるようにする。</p> <p>○自分の意見を一方的に話す生徒には、「友達の意見も聞けるといいね」と言葉をかける。</p> <p>○授業に関係ない話をしている生徒には、「○○という意見が出されたけど、どう思いますか？」と問い掛け</p> |

|   |    |  |
|---|----|--|
| <p>くなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目を逸らして話されると、嫌な気持ちができるので顔を見て話してほしいな。</li> </ul> <p>&lt;断る方&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・断る時に緊張したけど、はっきり言えて気持ちが楽になった。</li> <li>・相手の顔を見て話したら、最後までよく聞いてくれた。</li> <li>・「～だから行けない」と理由を話したら分かってくれた。</li> </ul>   |    | <p>気持ちを授業に向けられるようにする。</p> <p>○自分の意見を言うのを躊躇している生徒がいた場合には、「どんな意見も間違いはないよね」「自分でまとめたワークシートを見ながら話しましょう」などと全体に伝え、誰もが言いやすい雰囲気をつくる。</p>  |
| <p>3 各班でまとめた意見を発表し合い新たな気付きをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の班で出された「～だから」を付けて理由を話す断わり方はいいと思うので、真似したいな。</li> <li>・相手の顔を見てはっきり断るという意見は、自分の班と同じだな。</li> </ul>  | 5分 | <p>○発表後に「他の班で出された意見でいいなと思うことはあるかな」などと問い掛け、新たな気付きをもてるようにする。</p>   |
| <p>4 本時のまとめ・振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇上手に断るために分かったことを「すてきな大人になろうシート」にまとめる。</li> <li>◇分かったことを生かして、社会生活で実践したいことを考え「すてきな大人になろうシート」に記入する。</li> <li>・最後まで相手の顔を見て伝えると相手を不快にさせないことが分かった。</li> <li>・理由を言って断ると相手に分かりやすくなることに気付いた。</li> <li>・断ることは勇気があるけど、きちんと自分の気持ちを伝えなければ相手に分かってもらえない。</li> <li>・断る時には、「～だから」と理由を伝えるようにしよう。</li> </ul> | 5分 | <p>○生徒一人一人の記入内容を確認し「断る理由を話す相手に分かりやすいことに気付いたのですね」などと生徒の気付きを言葉にして伝え、本時の学びを再確認できるようにする。</p> <p>◎「今日学んだことを生かして、どんな時にどのようなことを実践したいですか」と言葉をかけ、本時の学びを自分の生活と結び付け、生かそうとする意識をもてるようにする。</p> <div data-bbox="762 1205 1417 1348" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>上手な断り方について、「～だから」と理由を言ったり、姿勢や視線を変えずに伝えたりすると分かりやすいことに気付き、記述したり発言したりしている。<br/>〈記述・発言(2)〉</p> </div> <div data-bbox="762 1370 1417 1482" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>本時の学びを生かし、実践したいことを考え、「すてきな大人になろうシート」に具体的に記述している。<br/>〈記述(3)〉</p> </div> |

## 6 板書計画

「表現力を高めよう」  
○ 本時のめあてを考えよう

「めあて」  
どうしたら上手に断ることができるのだろうか

① ワークシートをもとに考えよう

・ 一人で  
・ グループで

(ワークシート)

② グループで出された意見をまとめよう

③ 発表・まとめ

一班

二班

○ 振り返り

指導計画 国語科 第3学年 単元名「表現力を高めよう」(全6時間計画)

|      |   |  |   |  |
|------|---|--|---|--|
| 目標   | ※個別に目標を設定している。ここでは生徒1名の目標を記す。<br>ア 考えとそれを支える理由など、情報と情報との関係について理解することができる。(知識及び技能)<br>イ 相手に伝わるように、間の取り方などを工夫することができる。(思考力、判断力、表現力等)<br>ウ 言葉には人間関係を構築するよさがあることを認識し、自分の思いや考え方を伝え合おうとしている。(学びに向かう力、人間性等)                        |  |   |  |
| 評価規準 | ※個別に評価規準を設定している。ここでは生徒1名の目標を記す。<br>(1) 考えとそれを支える理由、原因と結果などは結び付いて成り立っていることを理解し、整理して話そうとしている。(知識・技能)<br>(2) 相手に伝わるように、間の取り方や態度など、気を付けることを考えている。(思考・判断・表現等)<br>(3) 職場体験などに向けて、自分の思いや考えをより伝え合うために実践したいことをまとめている。(主体的に学習に取り組む態度) |  |   |  |
| 過程   | 時間  | ○ねらい<br>めあて  | ・振り返り(意識)   | 評価項目<br><方法(観点)>   |
| つかむ  | 1   | 「分かりやすい表現の仕方を考えよう」<br>○身近な人や職場体験先の先輩との会話の中で、困った場面やもっと上手に表現をしたいと思った場面を想起させ、その原因や理由を考えさせることを通して、本単元の課題を見いだすことができるようにする。<br>○教科書に示されている各項目などを確認し、学習内容の見通しをもたせる。<br>○単元の学習後に、目指したい理想の自分を「すてきな大人になろうシート」に記入させる。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     もっと分かりやすい表現の仕方をするには、どうしたらいいだろうか。                 </div> | ・職場体験先の先輩に自分の思いや考えをもっと分かりやすく伝えることができるようになりたい。<br>・相手にもっと分かりやすい表現をするために、いろいろな言い回しの言葉、原因と結果などについて考えていこう。  | ・相手により分かりやすく自分の思いや考えを伝えるには、どうしたらよいかを課題として考えていこうと、記述したり発言したりしている。<br><記述・発言(3)>   |
| 追究する | 1   | 「感想と本当にあったことを区別しよう」<br>○二つの似ている会話や文章から、それらの意味の違いを考えることを通して、自分の考えと事実を区別して話したり書いたりすると分かりやすくなることに気づき、社会生活において表現できるようにする。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     言葉の表現には似ているものがあるけど、句点や語尾の変化で伝わり方が変わるのはどうしてだろう。                 </div> ○本時で学んだことを生かし実践したいことを「すてきな大人になろうシート」に記入させる。                            | ・句点や語句を変えて、自分の思ったことや感じたことと、本当にあったことを区別して話したり書いたりすると相手が分かりやすくなることに気付いた。<br>・相手に話をするときには、区別して伝えるようにしよう。   | ・友達との話合いを通して、言葉の表現の違いから、感想と状況を区別して話すときと分かりやすいことに気づき、記述したり発言したりしている。<br><記述・発言(1)><br>・本時の学びを生かし実践したいことを考え、「すてきな大人になろうシート」に具体的に記述している。<br><記述(3)>     |
|      | 1   | 「慣用句やたとえの言葉を使ってみよう」<br>○慣用句やたとえがどんなときに使われているのかについて、調べることを通して、これらの言葉を使うと、分かりやすくなることを知り社会生活において表現できるようにする。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     昔からある慣用句やたとえの言葉には、どのようなものがあるのだろうか。                 </div> ○本時で学んだことを生かし実践したいことを「すてきな大人になろうシート」に記入させる。   | ・昔からの生活で特別な意味をもつようになった言葉がたくさんあることが分かった。<br>・同じ表現でも、いろいろなたとえの言い方がある。<br>・慣用句やたとえが使えるときは使って伝えるようにしよう。   | ・慣用句やことわざの使い方を知り、調べたことを記述したり発言したりしている。<記述・発言(1)><br>・本時の学びを生かし実践したいことを考え、「すてきな大人になろうシート」に具体的に記述している。<br><記述(3)>                                      |
|      | 1<br>本時   | 「断りを上手に言おう」<br>○職場体験などに向けて、上手な断り方を考えることを通して、最後まで相手の顔を見て話したり、「～だから」と理由を添えて話したりすると相手が分かりやすくなることに気づき、社会生活で生かしていけるようにする。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     どうしたら、上手に断ることができるのだろうか。                 </div> ○本時で学んだことを生かし実践したいことを「すてきな大人になろうシート」に記入させる。  | ・最後まで相手の顔を見て伝えると相手を不快にさせないことが分かった。<br>・理由を言って断ると相手に分かりやすくなることに気付いた。<br>・断る時には、「～だから」と理由を伝えるようにしよう。<br>・断ることは勇気がいるけど、きちんと自分の気持ちを伝えないと相手に分からない。 | ・上手な断り方について、「～だから」と理由を言ったり、姿勢や視線を変えずに伝えると分かりやすくなることに気づき、記述したり発言したりしている。<br><記述・発言(2)><br>・本時の学びを生かし実践したいことを考え、「すてきな大人になろうシート」に具体的に記述している。<br><記述(3)> |
|      | 1   | 「断りを上手に言おう」<br>○話の内容がよく伝わる文とそうでない文の違いを、見付けたりよく伝えるための方法を考えたりすることを通して、原因と結果が結び付いていることやそれを整理して伝えると分かりやすくなることに気づき、社会生活において表現できるようにする。<br><div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     どうしたら、話の内容を分かりやすく伝えることができるだろうか。                 </div> ○本時で学んだことを生かし実践したいことを「すてきな大人になろうシート」に記入させる。                               | ・原因と結果を考え、整理して話すと相手に伝わりやすいということが分かった。<br>・言いたいことをすぐに話すのではなく、原因と結果は何かを考えて、言葉をまとめてから伝えるとよいことが分かった。<br>・なぜこうなったのか、原因を考えてから結果を伝えるようにしよう。          | ・原因と結果の関係を理解し、それらを整理して話そうとしている。<br><記述・発言(2)[記]><br>・本時の学びを生かし実践したいことを考え、「すてきな大人になろうシート」に具体的に記述している。<br><記述・発言(3)>                                   |

|            |          |   |   |   |
|------------|----------|---|---|---|
| <p>まとめ</p> | <p>1</p> | <p>「分かりやすい表現の仕方や工夫として学んだことや今実践していることをまとめよう」<br/> ○「すてきな大人になろうシート」で、これまでの学びや実践したことを振り返り、写真やイラストなどを用いて、1枚の用紙にまとめ発表し合うことで、社会生活の中で、より分かりやすく自分の思いや考えを表現できるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>相手に分かりやすく表現するために、分かったことと、そのために今実践していることをまとめて発表しよう。</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に分かりやすく表現するために、いろいろな言い回しの言葉や言葉の使い方があることが分かった。</li> <li>・相手に分かりやすく表現するために、これまでの学びを生かして実践していることもまとめ、発表しよう。</li> <li>・友達の発表から、よいと思った表現を自分も取り入れてみよう。</li> <li>・学びを生かし、自分の思いや考えをより分かりやすく伝え、相手とよりよい関係をもてるようにしよう。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に分かりやすい表現の仕方について、これまでの学びから分かったことや実践していることなどをまとめ・発表している。<br/> &lt;記述・発言(3)[記]&gt;</li> <li>・言葉には人間関係の構築に必要なコミュニケーションの手段であることを理解しこれからも積極的に活用しようとしている。<br/> &lt;記述・発言(3)[記]&gt;</li> </ul> |
|------------|----------|---|---|---|